

# 平成14年8月教育委員会定例会会議録

## 報告事項

報 第10号 和歌山県地方産業教育審議会委員の委嘱について

山崎学校教育課長から委員として委嘱していた県農業協同組合中央会副会長が辞職したため、同会長を農業協同組合の代表として新たに委嘱した旨の報告があり、異議なく承認された。

報 第11号 公立小学校長の人事について

大江教職員課長から小学校長人事についての報告があり、異議なく承認された。

## 付議事項

議案第17号 「平成14年度人権教育の推進に関する調査」について

一山生涯学習課長から、昨年度までのデータ蓄積による調査から記述式の調査に変更する旨の説明があり、さらに人権教育推進室長から昨年度までの「校区に同和地区を含む学校状況調査」に変えて各学校における人権にかかわる課題やその解決に向けた取組等、人権教育の推進状況を把握するため「人権教育の推進に関する調査」を実施する。対象は県内すべての小・中・高等学校及び盲・ろう・養護学校とするとの説明があった。

委員から、調査内容のうち「人権教育とかわって実施している児童生徒の体験活動」の中で、「自然にかかわる体験活動」とはどういうことを期待しているのかと質問したのに対し、室長から、体験活動というのは様々なねらいを持って行われるが、ここでは人権という視点でそれぞれどう取り組んでいるのかを記入してもらう予定であると答弁があった。

また、別の委員から人権教育として行う場合の体験活動をどう位置づけていくか整理し、体験活動を行ったら人権教育になるんだと錯覚されないように説明するよう要望があった。

続けて委員から、この調査は今回限りかと質問したのに対し、

課長が毎年行おうと答弁した。

また、結果は人権教育を推進していくうえでの基礎資料とするということであるが、具体的にどうしていくのかと質問があり、室長から今回の調査は記述式が中心のため調査結果をまとめて公表することは考えていない。調査結果をもとに各種研修会、人権教育の指導に活用していく。また人権教育の資料集の資料とすると答弁があった。

最後に委員から、記述式になると結果が膨大になるが、調査結果が出来るだけ活用できるよう、また結果を学校に返してやられるようにとの要望があった。

以上の審議の結果、原案のとおり決定した。

#### 議案第18号 和歌山県社会教育委員の委嘱（案）について

生涯学習課長から、9名の新任を含め19名の委員を委嘱したい旨の説明があり、原案のとおり決定した。

#### 議案第19号 平成15年度和歌山県立高等学校入学者選抜実施要項（案）について

山崎学校教育課長から今回の改善点について、志願先の変更を可能にすること、合否判定に絶対評価を導入すること、2次募集の学力検査は総合問題と面接を行うこと、調査書については絶対評価を取り入れ柔軟な対応を行うこと等の説明を行い。さらに、推薦入学に際し、志願者の適性等をより合理的に判断するため、適性検査を実施することを可能にしたこと、又、一般入学の際、志願者が出願後に志願先を変更することが可能になったほか調査書の作成の変更、通学区域に関する事項の削除等の説明があった。

委員から、推薦入学に適性検査を追加した場合、時間的な制約があると思うがどう考えているのかと質問したのに対し、課長から、基本的には30分程度を考えている。小論文、作文等を組み合わせても60分あれば対応できると考えていると答弁があった。

さらに委員から、入試を1日で終わらせることは大原則であるが、各学校において特色を出すため基本はあるにしてもある程度幅を持たせてもいいのではないかと質問したのに対し、課長から現在各学校から計画等があがってきている段階であるので、今後

そのことを念頭において対応していくと答弁があった。  
以上の審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第20号 和歌山県立高等学校設置条例の一部を改正する条例（案）について

西畑教育企画課長から説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第21号 和歌山県使用料及び手数料条例の一部を改正する条例（案）について

学校教育課長から説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第22号 平成14年度教育者表彰（文部科学大臣表彰）の被表彰候補者の推薦（案）について

森総務課長から、小・中・高等学校からそれぞれ1名を推薦する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第23号 平成15年春の叙勲候補者の推薦（案）について

総務課長から、教育功労者として元高等学校長1名、元中学校長1名、元小学校長4名で計6名、地方教育行政として1名。合計7名を推薦する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第24号 平成15年春の叙勲候補者の推薦（案）について

谷ロスポート健康課長から、学校歯科医1名を推薦する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。